

交通のご案内



・東武スカイツリーライン(日比谷線)(半蔵門線)
北越谷駅(西口)→車で7分
越谷駅(西口)→車で7分(銀座50分、上野40分)



当院では下記の時刻にて送迎バス(無料)を運行しております。当院へのご診察・ご面会の際はお気軽にご利用下さい。(日・祝祭日・年末年始を除く)

・武蔵野線
南越谷駅→車で10分、東川口駅→車で10分
・埼玉高速鉄道(南北線直通)
東川口駅→車で10分

※尚、お急ぎの方は病院西側停留所より、越谷駅行きのタローズバスが運行しておりますので、そちらをご利用下さい。(有料)

送迎バス時刻のご案内

北越谷駅西口 発	
8	40
9	30
10	
11	15
12	
13	※45
14	
15	※45
16	

病院本館前 発	
(新)・・・新越谷駅行き	
(北)・・・北越谷駅行き	
8	
9	15(北)
10	00(新)
11	00(北) 45(新)
12	
13	(出)20(新) ※30(北)
14	※15(新)
15	※30(北)
16	※15(新)
17	※00(北) ※55(新)
18	※40(新)

新越谷駅西口 発	
8	00
9	
10	15
11	
12	00
13	
14	※30
15	
16	※30

●※は土曜日運休です。ご注意ください。
●途中下車希望の方はご乗車の際に運転手までお申し出下さい。

タローズバス 越谷駅西口～県民健康福祉村

越谷駅西口 発				越谷誠和病院前 発			
県民健康福祉村行き				越谷西口行き			
平日	時	土	日・祝	平日	時	土	日・祝
	6			43	6		
50 35 00	7 10			50 33	7 43		
50 35 20 05	8 00 20 50	40		58 35 05	8 33		
45 15	9 20 45	35		53 28	9 03 28	18	
40 10	10 25	25		53 23	10 08 43	08	
55 35 10	11 00 35 50	35		58 38 18	11 18 33 50	18 50	
50 35 15	12 05	05		50 33 18	12 58		
35 05	13 15 45	40		48 18	13 28	23	
35 05	14 30	30		48 18	14 13 43	13	
45 25 05	15 00 25	25		48 28 08	15 08 43	08	
50 35 20 05	16 00 30	40		50 35 20 03 00	16 03 15	23	
45 05	17 35	35			28 17 18	18	
20 18	25			43 03	18 08		
20 00	19			58 03	19		
15	20				20		

診療統計 平成30年1月～12月(月平均)

外来延べ患者数	69,042名(5,753名)	紹介患者数	3,035名(252名)
入院延べ患者数	63,520名(5,293名)	手術件数	1,847件(153件)
1日平均外来患者数	234名	内視鏡件数	1,442件(120件)
救急搬入数	2,553名(212名)		



シンパシー
Sympathy



理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足頂ける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。

患者様の権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利
社会的地位、信条、障害の有無などに関わらず、良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 個人としての人格が尊重される権利
個人の人格、価値観などが尊重され、医療従事者との協力関係のもとで医療行為を受ける権利があります。
3. 十分な説明を受ける権利
自分が受ける治療の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて十分な説明を受ける権利があります。
4. 自分が受ける医療行為を選択する権利
治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。別の医療機関の意見セカンドオピニオンを聞きたいというご希望も尊重します。
5. 自分が受けている医療について知る権利
自分が受けている医療について、質問することができ、診療録の開示を求める権利があります。
6. 個人のプライバシーが守られる権利
診療に関する個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。



当院の救急医療

新年明けましておめでとうございます。

ご報告が遅くなってしまいましたが、昨年9月に平成30年度救急医療功労者として小生が埼玉県医師会から表彰の栄に浴しました。表彰式は残念ながら台風21号（関西空港が冠水、空港連絡橋にタンカーが衝突した時の台風です）の接近により中止になってしまいましたが、この表彰は個人に向けられたものではなく、当院全職員がこれまで積み重ねてきた救急医療に対する貢献が評価されたのだと思っています。

当院の救急車受け入れ件数は、2006年度は年間979件でしたが、2010年度で1500件を超え、2014年度で2134件、2017年度で2571件と年間2500件を超えるに至りました。救急受け入れに当たっては、地域の医療機関や介護施設との連携を大切に、可能な限り紹介は受け入れていく、また、当院で手術や検査を受けた患者さん、投薬後やかかりつけの患者さんの救急要請は決して断らないようにと常日頃職員に話しています。

これからも当院は地域医療の中で、果たすべき役割を果たして地域に貢献していきたいと考えておりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



越谷誠和病院 院長
吉永圭吾



言語聴覚士の訪問リハビリ

当院では言語聴覚士による訪問リハビリを実施しています。

言語聴覚士とは…

病気や生まれつきの障害などによって、話すこと・聞くこと・食べること・飲みこむことが難しい方に対して検査・評価を実施し、必要に応じて訓練や指導、支援を行います。

当院での言語聴覚士の訪問リハビリでは、言葉がうまくしゃべれない、言葉が出にくい方に対して絵カードを使用した呼吸訓練の実施や他者とのコミュニケーション方法の提案をさせていただきます。また、飲みこみに不安のある方とご家族に、お食事の際の姿勢やお食事内容（形態・物性）の提案やアドバイスをを行い、より良い生活が送れるよう支援させていただきます。

現在、言語聴覚士による訪問リハビリは毎週月曜日（祝日除く）のみの対応となっております。ご相談もお気軽にお問合せ下さい。



【お問い合わせ先】

リハビリテーション科訪問担当者まで
リハビリテーション科直通 048-967-2215
リハビリテーション科 言語聴覚士 櫛村典吏



肝炎ウイルス検査を受けましょう

内科の大浦です。主に消化管及び肝臓内科の診療に携わっています。今回はC型肝炎についてお話ししたいと思います。

わが国でのC型慢性肝炎の患者さんは、肝炎症状のないキャリア（持続感染者）を含めると150万～200万人いると推測されています。原因は輸血や予防接種の注射針の使い回し、母子感染などでC型肝炎ウイルスに感染することが原因とされています。しかし医療機関で何らかの治療を受けている人は50万人にすぎず、残りの100万～150万人の中には自分がC型肝炎ウイルスに感染していることに気づいていない人もある可能性があるとされています。

C型肝炎ウイルスに持続的に感染していると、ウイルス性肝炎を発症し、ウイルス性肝炎が遷延化した結果、肝硬変さらに肝臓がん（肝細胞がん）へと進展していく可能性が高くなります。現在C型肝炎の治療は、副作用が多かったインターフェロン治療から副作用のより少ない経口剤内服（8週間や12週間内服）へと変わってきております。また、医療費の助成を受けることにより経済的な不安もなく、治療を行うことが可能となってきております。過去に輸血歴のある方や自分が肝炎に感染していないか不安な方は一度肝炎ウイルス検査を受けられると良いと思います。



越谷誠和病院 内科
大浦亮祐

中学生社会体験チャレンジ

今年度も当院では、6月から11月にかけて社会体験チャレンジ事業に協力し、市内4校の中学生合計16名の受け入れを行いました。

初日は、病院ってどんなところ？から始まり、放射線科、検査科、薬剤科、栄養科、リハビリ科とたくさんの部署のお話を真剣な表情で聞いていました。はじめは緊張していましたが、作業をするうちに慣れてきて笑顔も見られるようになりました。

2日目は、白衣に着替えて看護師のお仕事を体験しました。車椅子体験では身体の不自由な患者様のお世話の大変さを学び、入浴介助のお手伝いもしました。

最後に感想を聞いてみると「貴重な体験ができて良かった」「どの部署でも色々な工夫があり、凄いなと思いました」と心に残る体験ができたようです。当院で学んだことが、将来の職業選択のひとつになり、たくましく生きる力の糧になってくれたら嬉しいです。

今後も当院では積極的な受け入れを行い、地域と交流を図っていききたいと思います。

総務課 竹澤 千恵子



医師紹介

院長 吉永圭吾（よしなが けいご）外科

外科

外科部長 井出明毅（いで あきたけ）
宮田大士（みやた たいし）
原朋広（はら ともひろ）
山口夏希（やまぐち なつき）

整形外科

整形外科部長 大堀正明（おおほり まさあき）
木村和正（きむら かずまさ）
舘浦慎（たてうら まこと）
小沼宏樹（こぬま ひろき）

内科

内科部長 中川晃（なかがわ あきら） 呼吸器科
桑原大彦（くわはら だいひこ） 小児科
本郷進一郎（ほんごう しんいちろう） 消化器科
箱島明（はこしま あきら） 循環器科
坂井義貴（さかい よしたか） 循環器科
大浦亮祐（おおうら りょうすけ） 消化器科

泌尿器科

泌尿器科部長 青木慶一郎（あおき けいいちろう）
菅原基子（すがはら もとこ）